

I C T街づくり推進会議 地域懇談会@福島県会津若松市 議事要旨

1. 日時

平成29年5月30日（火） 13：00～14：20

2. 場所

会津大学

3. 出席者

（1）I C T街づくり推進会議構成員

岡座長、辻田氏（岩沙構成員代理）、牧野氏（石原構成員代理）

（2）事業関係者

室井会津若松市長、岩澤会津若松市健康福祉部長、村井会津若松市企画政策部副参事、中村アクセント（株）福島イノベーションセンター長 等

（3）総務省

伊丹東北総合通信局長、高地情報通信国際戦略局参事官

4. 議事

（1）会津若松市の紹介等

（2）事業概要の説明、デモンストレーション

（3）意見交換

5. 議事概要

（1）会津若松市の紹介等

室井市長より、資料1に基づき、会津若松市の概要等について説明が行われた。

（2）事業概要の説明、デモンストレーション

会津若松市高齢福祉課及び健康増進課より、資料1に基づき、システム概要や事業内容について説明が行われるとともに、当該システムのデモンストレーションが行われた。

（3）意見交換

主な発言は以下のとおり。

【会津若松市高齢福祉課】

- 今後は随時健康データの更新を可能とするためきびたんネット（福島県の EHR 基盤）と連携を図り、産まれてから亡くなるまでのデータを蓄積し、自分の健康を自分で知ることができるようになることを検討する。

【岡座長】

- 前橋モデルを有効に活用しているところが評価できる。本事業を初めとして今後マイナンバーカードを活用した+αのサービスを行い、利便性を高め、マイナンバーカードの普及に取り組んでいただきたい。
- この事業を契機に産まれてから亡くなるまでの全ての健康・医療情報を取得し、ビックデータ等を活用し健康長寿につなげていくことが大事。

以上